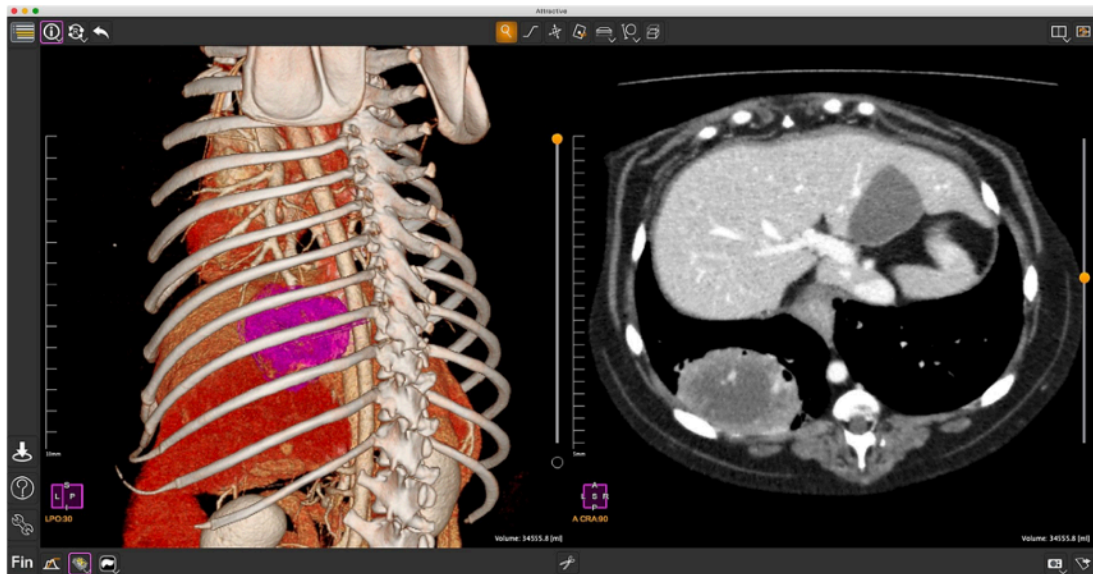




人体の不思議を解き明かす。

PixSpace

動物向け3D作成アプリケーション Basic 3D



Basic 3DはCT/MRI画像を簡単に3D表示するシステムで、組織の位置関係の把握に役立ちます。

対応OS：Mac、Windows [64bit, 32bit]、Linux（販売はプログラムのみです）

【主な機能】

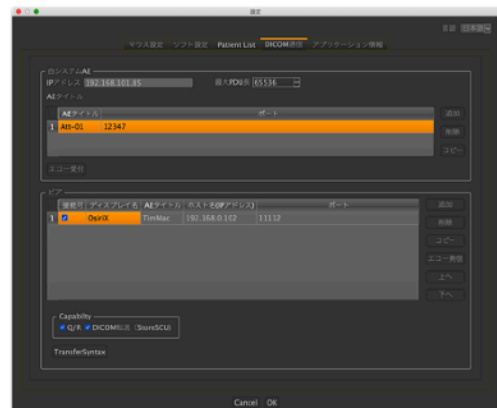
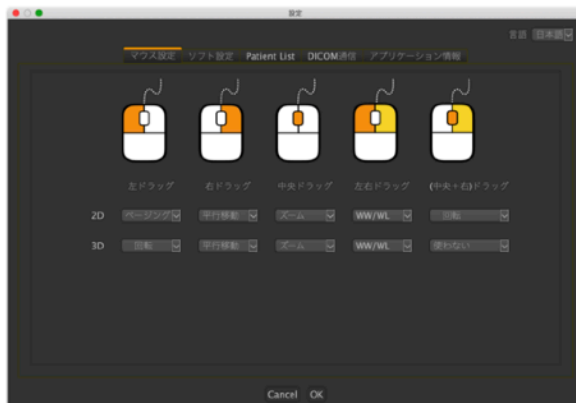
1. CT/MRI画像のボリュームレンダリング表示・最大値投影（MIP）表示。視線上の不要物を除去する表示法も搭載。
2. 造影血管や組織の簡便な抽出。抽出した物体の重ね合わせ。
3. 3D画像を回転してDICOM画像を保存しPACSで保存できます。png（画像）やmp4（動画）またはSTL（3Dプリンタ用）として保存できます。
4. サジタル・コロナルへの切り替え。自由な角度の断面を作成できます（オブリーク機能）。
5. 簡便なマウス操作の設定。ユーザー様によるPACSとのDICOM通信の設定も可能です（一部PACSベンダー様と連携起動に対応しています）



Basic 3Dは簡便な操作で、構造把握に役立つ様々な表現を可能にします。

左：視線に映る肋骨を消去し、門脈シャントを表現しています。

右：必要に応じて動脈・門脈・静脈など、各種組織を簡便に抽出するツールを用意しています。



Basic 3Dは設定変更も簡単です。

左：マウス操作の設定変更画面。アイコンに沿って操作をカスタマイズ。

右：DICOM通信設定画面。PACSのデータを検索しデータを取得。作成した画像をPACSへ送信できるようになります。

【必要PCスペック】

OS: windows 10以上 MacOS X 10.7以上 memory: 4GB以上、推奨8GB CPU: Intel Core i5 2GHz以上